

KSK

すみなす会後援会 会報

すみなす会後援会会報 第37号

編集 社会福祉法人すみなす会後援会

住所 横浜市金沢区釜利谷南 2-8-1

編集責任者 加藤 邦紘

地域の誰もが明るく豊かに！！



朝、航のユニットから日中活動（手織り工房コパン）に行く送迎車を待っている時の一コマ 航

後援会は すみなす会を応援しています！

後援会役員の黒田氏 すみなす会から感謝状

すみなす会に貢献していただいた方に感謝の意を表す「すみなす会感謝の会」を3月14日に開催し、後援会役員としても活躍されている黒田幸明氏に感謝状及び後援会賞をお渡ししました。

黒田氏は、航で制作している「さをり織り」等の製品を企業に納品する機会を増やすことや、利用者の方が描いたイラストを温暖化ガス排出削減に関わる証明書の挿絵に推薦するなど、すみなす会の活動を広く社会に紹介する取り組みを意欲的に進めていただいています。

「関心を持ちながらも、福祉への繋がり方が分からない人も多い。すみなす会を知ってもらい応援する人を増やすことで、地域の中で困っている人に声をかけあう支え合いの輪が広がれば」といつも前向きな姿勢を持たれており、様々な場面ですみなす会を応援していただけるお一人です。



黒田幸明氏



村上理事長から感謝状が贈られました



加藤後援会長からは後援会賞

社会福祉法人すみなす会
横浜市金沢区釜利谷南 2-8-1
電話 045-788-2901



すみなす会ホームページ

すみなす会後援会
後援会事務局
電話 045-788-2901



後援会ホームページ

障害者支援施設 航

春の一コマ



新型コロナウィルスクラスター収束しました！

2月から3月にかけて、航で利用者のみなさま、職員を含め、32名の新型コロナウィルス感染者が発生するクラスターとなりました。4月にも5名の感染者が発生しましたが、いずれもご利用者、ご家族の皆様にご協力いただき、感染状況を収束することができました。ありがとうございました。



法人本部、釜利谷地域ケアプラザからも、たくさんの差し入れをいただきました。

コロナによるユニット閉鎖が解除され、久しぶりの日中活動へ出勤！多くの笑顔が見られました！

久しぶりの日中活動へ！



いつもの日課が戻ってきました！お花に水やり、大きなシイタケの収穫！



新型コロナワクチン3回目接種しました！



航では、嘱託医等の協力のもと、2/18（金）、3/11（金）に希望されたすべての利用者及び職員への新型コロナワクチン3回目接種を行うことができました。今後も利用者・職員の感染予防に努め、活動してまいります。

地域支援センター

金沢区障害者後見的支援室 帆海（ほなみ）



グループホームつばき
2021年12月新築の建屋に引越しました。
日当たりが良くのどかな環境です♪

☆後見的支援制度とは☆

障害のある人が親なきあとも住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように障害のある人とその家族の思いを支援する横浜市独自の事業です

「第1回 あんしんキーパー集う会」を開催しました

令和4年3月2日（水） いきいきセンターにて「あんしんキーパー集う会」を開催いたしました。当日は、4名の地域キーパーさんが出席してくださいました。

前半は、パネルシアターで制度の概要を説明し、後半は懇談の時間となりました。アクリル板の使用、消毒の対応など、感染対策を十分に行い開催いたしました。



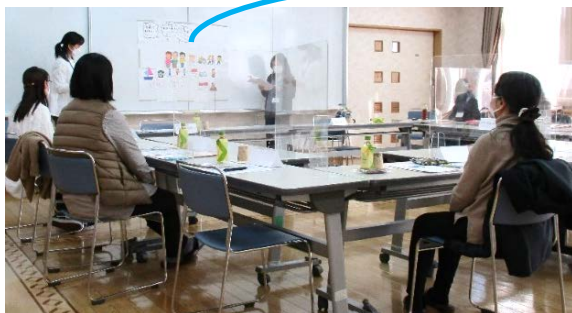
金沢区のあんしんキーパー

登録者数：62名

2022年3月末現在

☆あんしんキーパーとは☆

（近所の人、日中活動先の職員など）近所の人や地域の人などが、登録者の日常生活の見守りを行いながら何か気づいたことがあった時には帆海に連絡するお手伝いをします。



パネルシアターを使い、帆海の活動を具体的に説明させていただきました。

終了後のアンケートから

- キーパー登録はしているものの、具体的な関わりが無いまま過ごしている中、あらためて活動内容の確認ができて安心しました。
- 同じキーパーさんの気持ちを知ることができて安心しました。
- 日頃の見守りに自信がありませんでしたが、少しずつ顔見知りになれたら良いな、と思いました。
- あんしんキーパーを、地域にもっと広めていくことが出来たらと思います。

地域に顔見知りが増えること、「新聞が溜まったままになっていないかな？」など、少し気にかけてくれる人がいることは、この制度のご登録者に限らず、地域に暮らす私たちにとっても大きな安心につながります。今後ともよろしく願いいたします。

金沢地域活動ホーム りんごの森



ベーカリー&スイーツ
新看板を設置！

日中活動の様子

和太鼓集団^{いさま}勇舞が2年ぶりに登場！！

りんごの森感謝祭がコロナの影響で2年間中止になり、勇舞の登場もごぶさたでしたが、ことしの1月に久しぶりにりんごの森に来て、和太鼓を披露してくれました！「みんなで叩こうぜ！」を合言葉に、利用者さんも2年ぶりの太鼓体験を大いに楽しみました。



ドドンがドン！



迫力ある太鼓演奏に会場は大盛り上がり！



風格がありますね！

アート班 改装 明るく活動しやすい空間に！

3月にアート班の改装工事を行ないました。これまで、職員がご利用者様を抱え上げたまま段を上り下りすることもありましたが、安全面を考慮して、段差を解消しました。棚の位置も変わり、光が多く差し込む、より明るい部屋に生まれ変わりました！新しくなったアート班に、ぜひ遊びに来てください！



Before

棚を移動し段差を解消



After

明るく広く活動しやすい空間に



移動できる電動リフトも導入！

コラム vol.9 ~腰痛予防に向けて~

住み成す

ノーリフトケアの取り組みはまだまだスタートしたところではありますが、今後りんごの森全体で取り組むことで、ご利用者の皆様にご安心いただけるようにすると共に職員の腰痛予防を推進します。

研修後には、派遣した職員による伝達研修を行い、電動リフトの安全な使用方法とその必要性について理解を広めました。また、導入にあたり、スムーズにリフトが活用できるよう、活動場所のハード面の改修事を済ませ、現在では実践に進めることが出来ています。

このような課題に対して、昨年は「ノーリフトケア研修（力に頼らない介助法）」に職員を派遣しました。無理な抱え上げは腰痛だけでなく、介助される方にとっても体のこわばりやその方の自然な動きを遮ることで自立度を奪ってしまうことがあるとも言われています。

りんごの森の日中活動では職員の腰痛予防に取り組んでいます。今まで、ご利用者の移乗の場面では職員の力による抱え上げがよく当たり前に行われてきていたことで腰痛につながり、その結果職員配置の変更など、ご利用者の皆様にご心配をおかけすることがありました。



りんごの森
施設長 小川 貴由

釜利谷地域ケアプラザ



デイサービス 貼り絵より

地域包括支援センター

かまもりホルダー～かまもりやおまもり～対象者を拡大しました！



【表】 メッセージと登録番号
「身元が分からない時は連絡を！」
※事前に登録が必要となります。



【裏】 連絡先
釜利谷地域ケアプラザの電話番号
緊急時のお手伝いをします。

「かまもりホルダー」は、高齢化が進む中、外出先で突然倒れた・急に帰り道を思い出せなくなった、そんな方が一の事態に対応できるように、高齢者が携帯できる見守りキーホルダーとして、平成30年4月1日から開始しました。

これまでは高齢者を対象としていましたが、令和4年度から、地域のみなさんどなたでも（年齢制限なし 持病や障害のある方など）ご利用いただけるようになりました♪

詳細は釜利谷地域ケアプラザ（788-2901）までお問い合わせください。

地域ケア会議～地域の課題を話し合う～



令和3年度は「8050問題（80代の親が、自宅にひきこもる50代の子どもの生活を支え、経済的にも精神的にも行き詰まってしまう状態のこと）」のケースを取り上げました。介護事業者だけでなく、区役所の障害担当や生活困窮担当、基幹相談支援センター、後見的支援室、金沢区生活支援センターなどの障害関係者、民生委員さんや郵便局の方にも出席頂き、8050問題をどのように支えることができるのかを考えました。異なる分野の方々が集まり意見交換を通して、連携にむけた顔のみえる関係づくりができました。



地域の中の課題について共有します



グループに分かれて意見交換

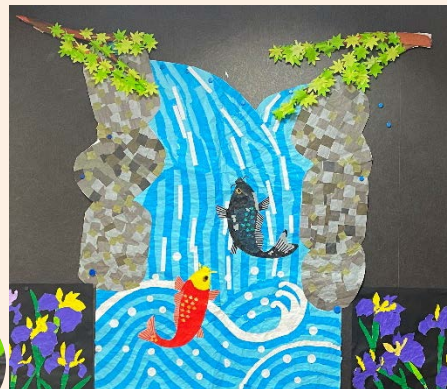
春の一コマ

デイサービスの4月と5月の制作（貼り絵）です♪
桜と鯉の滝登りを立体的な3D?で表現した大作です。



【4月 桜】
春爛漫。桜のトンネルの向こうに花いっぱい称名寺と赤い太鼓橋。
池には沢山のカメ。

花吹雪の称名寺。薄い花紙をふんわり重ね貼り



【5月鯉の滝登り】
新緑の中、鯉が豪快に滝を登っていきます。滝壺の周りにはアヤメが咲き誇っています。

鯉が立体的に見えるように細かい鱗を一枚づつグラデーションをつけて張り込んでいます



柳町地域ケアプラザ

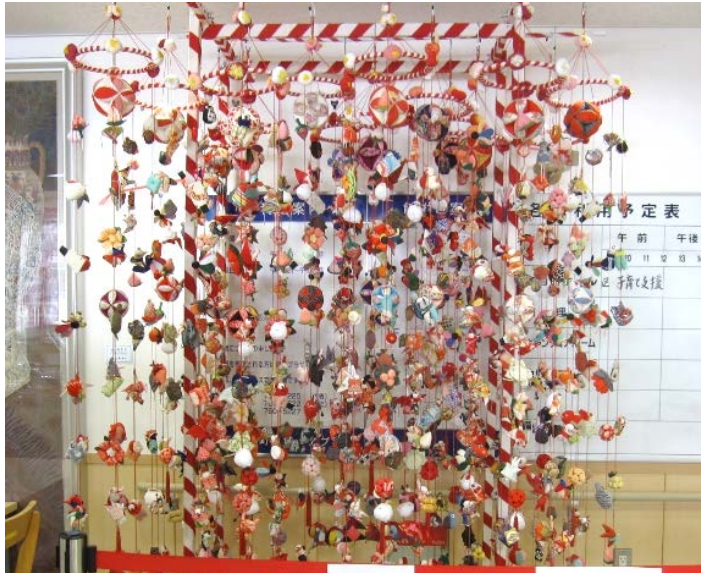


デイサービス 散歩 園芸 季節の行事より

地域活動交流事業 3月つるし雛の展示

今年も地域の方の「つるし雛」をお借りし、ケアプラザ玄関ホールに飾らせていただきました。デイサービスのご利用者様、子育て支援で来館された親子がつるし雛を前に記念写真を撮っている光景を度々見ました。

毎年のつるし雛展示は柳町地域ケアプラザの目玉となっています。



おひなさまはソーシャルディスタンス？のため、三人官女まで。来年は全員箱から出して皆様にお会いできますように・・・



春の一コマ



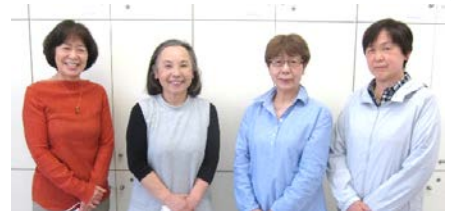
小物づくり講座の先生が作って下さいました☆かわいらしいお顔になごみます。



一昨年の12月に植えた沈丁花が咲きました！良い香りを放っていました。

皆様の「声」朗読の会 ^{わおん} 和音

- Q: どのような活動をされていますか？
- A: 毎月第2火曜日に朗読、小説、エッセイ等を持ち寄り発表しています。
- Q: ケアプラザをご利用されていますいかがですか？
- A: 朗読披露ボランティアをした際に「相手も自分も嬉しくなるのがボランティアです」と言われて目からウロコでした。練習にも張り合いが出ます。
- Q: ケアプラザに一言お願いいたします
- A: コロナ禍でも練習の場があってありがたかったです。



声を出してみんなで元気！



さて、新型コロナウイルス感染症が拡大し二年が経過いたします。皆様、感染防止に努めながら、窮屈を感じながらの生活になっていることと存じます。そのような中、柳町地域ケアプラザでは、感染症対策に取り組み、貸館事業や地域活動のサポート、居宅介護支援、デイサービス等、皆様に満足していただけるよう、職員一同、日々業務に励んでおります。

また、地域づくりのため、地域の皆様とのつながり、顔の見える関係づくりに努め、地域の皆様がケアプラザに気軽に越えたいだけけるよう、引き続きしっかりと感染症対策を講じながら、事業運営に努めてまいります。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



着任のご挨拶
柳町地域ケアプラザ
所長 藤田祥弘

社会福祉法人すみなす会

「すみなす＝住み成す」地域の誰もが明るく豊かに！
子供も、大人も、お年寄りも、障がいのある人も

未来



★障がい福祉の部門

★高齢福祉・地域交流の部門

地域支援センター

2022年
現在

柳町地域ケアプラザ

金沢地域活動ホーム
りんごの森
「ラ ヴァリエッタ」

障害者支援施設
航（わたる）
「手織り工房 コパン」

釜利谷地域ケアプラザ
「やまゆり」



すみなす会ホームページ

1999年
すみなす会
誕生

1989年
芽生え

★障がい福祉の部門：航・りんごの森・地域支援センター

★高齢福祉・地域交流の部門：釜利谷地域ケアプラザ・柳町地域ケアプラザ

すみなす会後援会

- ・すみなす会の新事業等の取組みや、事業運営の充実を主に財政面から支えます。
- ・すみなす会への物品の寄付、功労者の表彰、法人運営への提言を行います。
- ・会報を年2回発行し、すみなす会の福祉事業の周知に努めています。
- ・具体的な活動と決算は会報で報告しています。



後援会ホームページ

頒 価
五〇円

発行所
神奈川県障害者定期刊行物協会
横浜市港北区鳥山町一七五二番地
障害者スポーツ文化センター
横浜ラポール三階横浜車椅子の会内

編集責任者
加藤邦紘

電話番号
〇四五・七八八・二九〇

住所
すみなす会後援会
〒二三六・〇〇四五
横浜市金沢区釜利谷南二・八・一

後援会会費はこちらまで

個人会員 1口 3,000円
法人会員 1口 10,000円
寄附金 随意（上記の金額以外）
下記の口座に直接お振込みください。
ゆうちょ銀行 00230-5-18765
社会福祉法人すみなす会後援会

後援会会員を募集しています。

すみなす会後援会は、会費・寄附金を資金とし、すみなす会を支援する活動を行っています。入退会は自由で、会費の納入と同時にその年度の会員となつていただけます。

ご意見は下記までお寄せください。役員会への参加も歓迎しています。活動の様子や収支状況、その年の会員名簿は会報で報告しています。

【問合せ】045-788-2901

後援会事務局

s-ko-en@suminasu.or.jp

